

広報

# とうかい

TOKAI VILLAGE  
Public Relations  
Magazine

10

OCTOBER  
2023.10.10  
No.944



運動に親しむきっかけづくりを  
(スポーツフェスタTOKAI 2023)

TOKAI VIL.  Love LAB.  
東海村を愛する研究所



# 東海村の 決算報告

令和4年度の決算を振り返り、皆さんの納めた税金等がどのように使われたのかをご報告します。

なお、詳しい資料等は財政経営課(役場行政棟3階)で閲覧できるほか、村公式ホームページからご覧いただけます。



▲HPはこちら

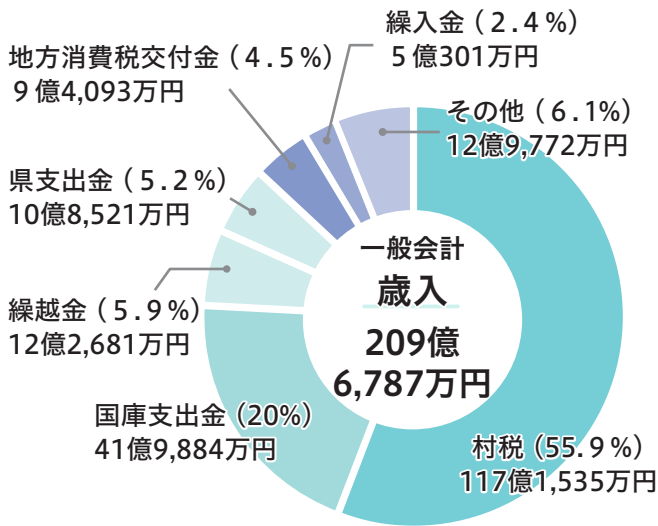
【問い合わせ】財政経営課財政担当(☎282-1711 内線1334)

## 一般会計の決算状況

一般会計は、福祉や教育、道路の整備など村政運営の基本となる会計です。令和4年度の歳入決算額は209億6,787万円、歳出決算額は202億3,040万円で、歳入歳出差引額は7億3,747万円ですが、令和5年度に実施する事業の財源として5,912万円を繰り越したことから、実質的な差額は6億7,835万円となりました。

事業の効率化等により歳出削減に努めていますが、経常的な経費が増加傾向にあるため、新たな財源の確保に努めるなど、引き続き健全な財政運営に取り組んでいきます。

### 歳入 209億6,787万円 (前年度比+1億5,017万円)



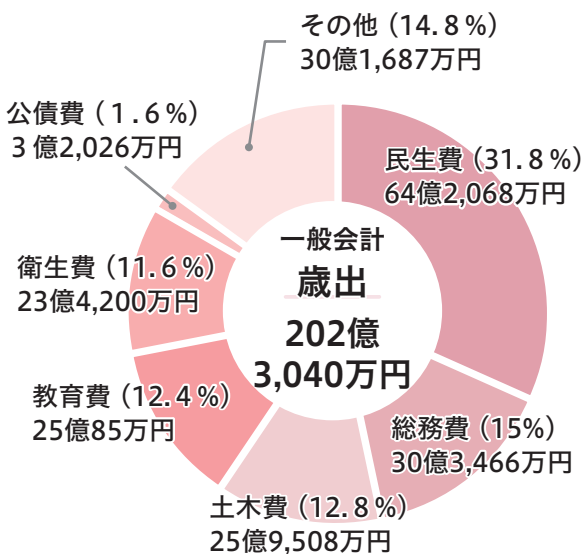
#### 歳入の内容▼

区分	主な内容
村税	村民税や固定資産税、都市計画税等の税金
国庫支出金	村の特定の事業に対し国から交付されたお金
繰越金	前年度決算の剰余金
県支出金	村の特定の事業に対し県から交付されたお金
地方消費税交付金	消費税の一部が交付されたお金
繰入金	他会計から一般会計に移したお金
その他	使用料や手数料、交付金、村債など

#### 【主な増減】

- **村税** ▲2億3,470万円(固定資産税の減など)
- **国庫支出金** ▲2億1,562万円(子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の減など)
- **繰越金** +4億6,067万円
- **地方消費税交付金** +4,707万円

### 歳出 202億3,040万円 (前年度比+6億3,951万円)



#### 歳出の内容▼

区分	主な内容
民生費	福祉や医療などに使われたお金
総務費	村の運営全般に使われたお金
土木費	道路や公園の整備・管理等に使われたお金
教育費	幼稚園や小中学校、社会教育等に使われたお金
衛生費	保健・環境衛生、ごみ処理などに使われたお金
公債費	村債の元金や利子の償還に使われたお金
その他	議会・消防・商工・農林水産業等に使われたお金

#### 【主な増減】

- **総務費** +3億6,245万円(コミュニティセンター外装改修工事の増など)
- **土木費** +1億6,389万円(神楽沢近隣公園1期整備工事の増など)
- **教育費** +1億1,753万円(石神小学校空調設備改修工事の増など)
- **公債費** ▲1億1,842万円(過年度借入れに対する元金の償還が進んだため)

## 令和4年度の主な事業

### 総務費

石神・村松・白方・真崎コミュニティセンター多目的ホールの空調設備設置工事を行ったほか、村の魅力を発信する住民ライターの育成やサロンの開催、スマホの相談窓口など住民がつながる場を創設しました。



### 民生費

子育て世帯への臨時特別給付金や社会福祉施設等への物価高騰対策支援金を給付しました。また、総合福祉センター「絆」では、耐震改修工事や包括的相談支援事業の拠点となる「ワンストップ相談窓口」を整備するための事務室新設工事を行いました。

### 衛生費

前年度に引き続き、新型コロナウイルスワクチン接種事業を行いました。また、温室効果ガスの削減を目指す取り組みとして公共施設へ再生可能エネルギーを導入するための事業や、省エネ設備を設置した個人住宅に対する補助事業を行いました。

### 商工費

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村内事業者に対する支援や消費を促進することを目的として、キャッシュレス決済ポイント還元事業や貸切バスの利用促進支援事業などを行いました。

### 土木費

神楽沢近隣公園の整備を進めたほか、東海村空家・空地バンクを通して空き家を売却する方や購入する方に対して、解体工事やリフォーム工事に要した費用の一部を補助する空家等解体・リフォーム工事費補助事業を行いました。

### 教育費

石神小学校空調設備改修工事のほか、村立幼稚園再編整備の一環として村松幼稚園の受変電設備設置工事や昇降機設置工事を行いました。また、物価高騰対策として、給食食材費の補助や奨学生に対して支援金を給付しました。



## 特別会計の決算状況

国民健康保険や介護サービスなどの特定の事業を行うために、一般会計と区別して運営する会計です。

事業名	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険事業	27億7,429万円	27億7,572万円	▲143万円※
後期高齢者医療	5億6,383万円	5億6,050万円	333万円
介護保険事業	29億1,538万円	27億298万円	2億1,240万円
介護サービス事業	170万円	129万円	41万円
東海駅西土地区画整理事業	1億2,296万円	1億611万円	1,685万円
東海駅東土地区画整理事業	1,803万円	1,476万円	327万円
東海中央土地区画整理事業	7億3,845万円	5億7,457万円	1億6,388万円

※歳入歳出差引歳入不足額は、令和5年度歳入繰り上げにより充用。

## 公営企業会計の決算状況

住民の福祉の増進を目的として、主に料金収入によって経営される会計です。

事業名	収益的収入※1	収益的支出※1	資本的収入※2	資本的支出※2
水道事業	8億5,656万円	7億8,257万円	2億304万円	5億7,550万円
病院事業	3億3,611万円	3億5,359万円	0円	2億7,582万円
下水道事業	12億8,164万円	11億8,278万円	6億9,157万円	10億2,308万円

※1…水道供給や診療、下水処理などの運営に関する収支 ※2…管路や施設、機器の整備更新に関する収支

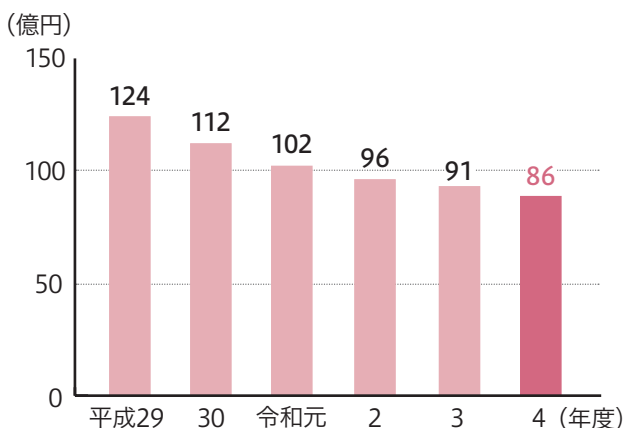
# 借金と貯金で見る 東海村

## 令和4年度は借金が減少・貯金が増加

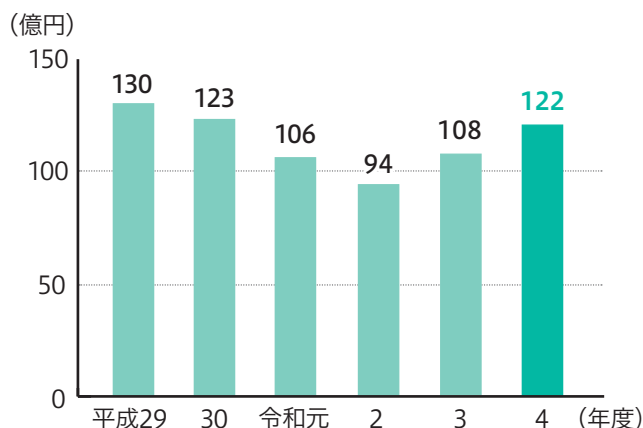
過去に借り入れた借金(村債)の返済が進んで、借金の残高は86億円となり、前年度と比べて5億円減少しました。

また、財政調整基金や減債基金などへの積み立てにより、貯金の残高は122億円となり、前年度と比べて14億円増加しました。

村の借金(全会計村債残高)の推移



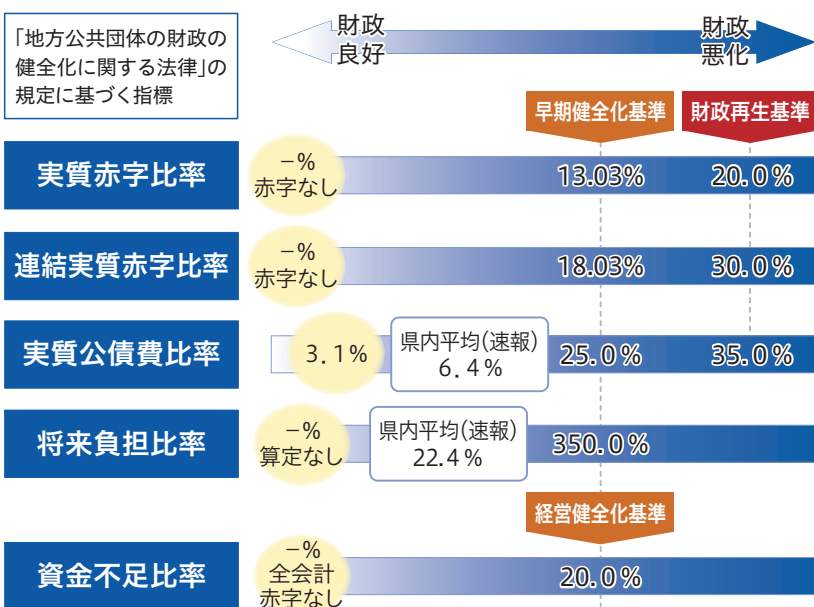
村の貯金(全基金残高)の推移



# 健全化判断比率等で見ると東海村

## 健全な財政状況を維持

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(平成19年法律第94号)に基づき、財政の健全度を示す「健全化判断比率」と「資金不足比率」の2つの指標を算定しました。各指標とも国の定めた基準のうち最初の黄色信号である早期健全化基準等を下回っており、東海村の財政は健全であるといえます。



### 【指標の説明】

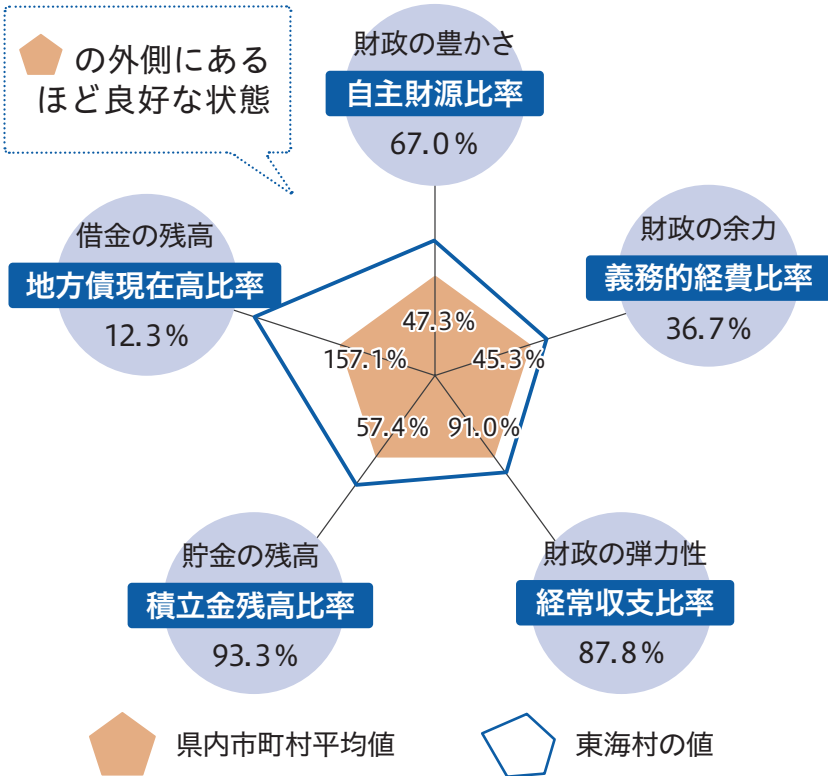
- **実質赤字比率** 市町村の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの。
- **連結実質赤字比率** 全ての会計の赤字・黒字を合算し、市町村全体としての赤字の程度を示す比率。
- **実質公債費比率** 市町村の借入金の返済分等の大きさを指標化し、財政負担を見るための比率。
- **将来負担比率** 市町村の借入金や将来支払いが見込まれる負債分を指標化し、将来の負担を示すもの。
- **資金不足比率** 公営企業の事業規模に対する資金の不足額の比率を示し、経営状況を把握するもの。



# 財政指標で見る 東海村

## ■他自治体と比べて良好

事業者からの固定資産税などが多いため、自主財源比率は他自治体と比べて高い水準にあり、国や県からの補助金などの依存財源に頼らない財政構造となっています。その一方で、施設の維持管理費や福祉、教育分野などでの村独自の取り組みが影響して経常的な経費は増加傾向にあり、令和4年度は村税収入が減少したことから経常収支比率が上昇しましたが、財政の弾力性は引き続き高い水準で確保されています。



### 【用語の説明】

- **自主財源比率** 歳入のうち、自主財源(村税、使用料、手数料など)が占める割合。この割合が高いほど、安定的で自主的な財政運営が可能といえる。
- **義務的経費比率** 歳出のうち、義務的で任意では削減できない経費(人件費、公債費、扶助費)のこと。この比率が高くなると財政の硬直度は高まるといえる。
- **経常収支比率** 人件費など、毎年経常的に支出する経費に、一般財源がどの程度費やされているかを求めた割合。数値が低いほど財政に弾力性があるといえる。
- **積立金残高比率** 財政調整基金、減債基金およびその他特定目的基金の年度末現在高の合計額の標準財政規模に対する割合。
- **地方債現在高比率** 地方債残高の標準財政規模に対する割合。

※速報値のため、数値が変更となる場合があります。

## これからの東海村の財政

東海村の令和4年度決算を見ると、健全な財政状況といえますが、今後の税収減や社会保障費等の伸びによる歳出増を見据え、継続的に安定した行政サービスが行えるよう中長期的な見通しを立てて事業を行っていきます。また、今年度は、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進による行政手続きのデジタル化やICT(情報通信技術)を活用した職員の働き方改革など、行政の効率化と生産性向上を図るとともに、情報格差を解消するためのスマホ教室の開催やスマホ相談窓口の設置のほか、いつでもどこでも村民なら誰でも使える電子図書館の導入、高齢者の外出支援となるタクシー利用料金助成の対象者・利用条件の拡充、グリーン化推進のための省エネ家電導入補助など、住民の利便性向上および行政サービスの向上に取り組んでいきます。

今後とも、将来に渡り持続可能な財政運営のために、新たな財源の確保や適宜業務の見直し等に努めます。



～長年のご尽力に敬意と感謝の意を込めて～

## 山田村長が 100 歳到達者を訪問しました

村の最高齢者  
108歳

9月18日の敬老の日を前に、山田村長が、今年度100歳を迎える方と村内最高齢の方のうち、村長の訪問を希望した方が入所する施設やご自宅を訪問し、長寿をお祝いしました。

村内で今年度、100歳を迎える方は14人。内閣総理大臣からの祝い状や記念品、県知事からの祝い状を、村長が代わって贈呈しました。村長の訪問を受けた皆さんは、ご家族や施設のスタッフの方から祝福され、満面の笑顔でとてもうれしそうな様子でした。

激動の時代を強くたくましく生き抜き、長年にわたり社会の発展に寄与されてきた皆さんに、改めて敬意と感謝の意を表します。これからもお体を大切に、いつまでも健やかに過ごしていただきますよう、心よりお祈り申し上げます。

【問い合わせ】地域福祉課高齢支援担当(☎282-1711 内線1140)



ご家族や施設の仲間にも囲まれ「毎日が楽しい!」と話す中村みとりさん



「今年も村長に会えるのを心待ちにしていた」という大正4年生まれの小西志ついでさん



村長の訪問に合わせてご家族も駆け付け、祝福を受けた川崎よしのさん



自ら祝い状に目を通し、感謝の気持ちを伝える榎本あきさん



楽しそうに村長と話をする川村ひささん



料理などの家事を自分でしていると話す山口スエさん



楽しみにしていた村長との対面を喜ぶ小野瀬しんさん



村長との会話に笑顔を浮かべる牛久マサさん

## 台風13号により被害を受けた方へ「り災証明書」を交付しています

9月8日に本村に接近した台風13号の影響により、お住まいの建物等に浸水等の被害を受けた方へ、被害があったことを証明する「り災証明書」を交付しています。「り災証明書」は、災害により被害を受けたことを公的に証明するためのものです。

また、り災証明書の被害判定において、お住まいの建物等に浸水等の被害があったことが認められた場合、一定の条件で災害見舞金を支給します。被害でお困りの方はお問い合わせください。

【問い合わせ】▽り災証明書の交付に関すること…総務人事課総務法制担当(☎282-1711 内線1312)

▽災害見舞金の支給に関すること…地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当(☎282-1711 内線1140)



10月21日(土)

## 令和5年度「東海村秋のクリーン作戦」を実施します

地域の環境美化運動の一環として、村内全域を対象とした秋のクリーン作戦を実施します。クリーン作戦は“自分たちのまちを自分たちの手できれいにする”活動です。みんなで不法投棄やポイ捨てのない“きれいなまち”をつくりましょう。回収の際は、燃えるごみと燃えないごみの分別にご協力をお願いします。



**期日**▼10月21日(土)※▽雨天の場合は翌日の10月22日(日)に延期し、22日(日)も雨天の場合は中止します。▽延期・中止の際は、当日の午前6時30分に、防災行政無線放送で周知します。

**時間**▼午前7時～8時

**場所**▼村内全域

**問い合わせ**▼環境政策課生活環境保全担当  
(☎282-1711 内線1451)

## 10月16日(月)～22日(日)は「行政相談週間」 めざそう 住みよいまちづくり 行政相談

### ●行政相談とは…

行政相談は、行政などへの苦情や意見、要望を受け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

### ●行政サービスなどについて困ったときは…行政相談委員にご相談ください

行政相談委員は、住民の皆さんの身近な相談相手として、国や県、村などの行政活動全般に関する相談などを受け付け、その解決のために活動しています。



道路、河川、保健・医療、年金、戸籍など、行政サービスについて、困っていることや望んでいることはありませんか。そのようなときは、お気軽に行政相談委員にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守されます。

### 「定例行政相談」

下記の日程で、定例行政相談を実施しています。困ったときは一人で悩まず、まずはご相談ください。

**期日**▼10月18日(水)、12月13日(水)、令和6年2月14日(水)

**時間**▼午前10時～正午

**場所**▼消費生活センター(役場行政棟2階)

**費用**▼無料

**その他**▼事前予約が必要です。

**申し込み**▼月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前9時～午後5時に、政策推進課秘書広聴担当(☎282-1711 内線1301)へ申し込みください。



総務省行政相談センター「きくみみ」  
でも相談できます

きくみみ

☎0570-090110

【問い合わせ】政策推進課秘書広聴担当(☎282-1711 内線1301)



# 「ハワイ火災救援金」を募集しました！

【問い合わせ】政策推進課広報・国際化担当(☎282-1711 内線1306)

## ■被災した方を元気づけるためにできることを…

8月8日、アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島で山火が発生し、現地に大きな被害をもたらしました。東海村フラダンス連盟に加盟する各教室では、フラダンスなどを通して長年ハワイとの交流があることから、それぞれが今できることを考え、各教室で、いち早く募金活動などを行いました。

## ■東海村フラダンス連盟としてさらに支援を！

村が救援金の募集を開始することを知り、連盟としても何かできないかと考えた皆さん。東海村文化祭やTOKAIダンスフェスなど、村全体としてフラダンスが盛り上がってきていることから、各教室での支援活動に加え、連盟としても独自に募金活動を行いました。

## ■救援金が受け渡されました

9月26日、救援金が日本赤十字社茨城県支部東海村分区長である山田村長へ受け渡されました。東海村フラダンス連盟を代表して、会長の梶原たえ子さんは、「私たちはハワイとのつながりを大切にしており、今回のマウイ島の火災に胸を痛めています。東海村フラダンス連盟の会員全員の気持ちが入った救援金なので、ぜひ活用してもらいたいです」と話しました。

救援金は、村を通して日本赤十字社茨城県支部に送られ、被災地の復興支援活動などに役立てられます。



【写真左から】荻谷三枝子さん、澤内圭子さん、梶原たえ子さん(いずれも東海村フラダンス連盟)、山田村長

“わかもの”の声を聞きたい

若者の声でまちを変えよう！

# 東海村わかもの会議

2023.10 ▶ 2024. 2

村では“若者がやりたいことにチャレンジできるまちづくり”を進めています。若者世代が普段の生活や学校生活の中で、“何を感じ、何を考えているのか”——。若者の率直な思いを話し合い、ゆるくおしゃべりできる場をつくり、自分たちのまちを楽しくするための企画を考える「東海村わかもの会議」をスタートします。

【問い合わせ】地域戦略課プロジェクト推進担当(☎282-1711 内線1331・1339)

## 東海村わかものミーティング！

「東海村わかもの会議」のキックオフイベントです。講師の話聞きながら、若者世代が日々の生活で感じていることや地域社会に発信したいことを、ワークショップ形式で考えていきます。

期日	時間	場所
10月22日(日)	13:30 ~ 16:30	東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

## 東海村わかもの会議(全4回)

全4回にわたり“東海村が若者にとって住みたい・住み続けたいまちになるためにはどうしたら良いか？”を考えていきます。最終回では村民の皆さんに向けた“わかもの主張”の発表も予定しています。

期日	時間	場所
【vol.1】11月26日(日)	13:30 ~ 16:30	東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」
【vol.2】12月9日(土)	13:30 ~ 16:30	東海村役場
【vol.3】令和6年1月28日(日)	13:30 ~ 16:30	東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」
【vol.4】令和6年2月22日(木)	18:00 ~ 20:00	東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

対象▼高校生・大学生・専門学校生など(高校生は村内在住・在学の方のみ)

その他▼「東海村わかものミーティング!」のみの参加も可能です。

申し込み▼10月18日(水)までに申し込みください。



▲申込はこちら



講師 / 土肥潤也さん(NPO 法人わかものまち)



# 東海村で働きませんか？

参加費無料

## 「東海村合同就職説明会」をオンラインで開催！

村と東海村商工会および原子力人材育成・確保協議会では、村内で仕事を探している方と、村内に事業所を持つ企業とのマッチングイベント「東海村合同就職説明会」をオンラインで開催します。新卒、既卒、転職をお考えの方など、どなたでも参加できます(高校生を除く)ので、この機会にぜひ申し込みください。



日時▼10月31日(火)午後1時～3時

内容▼オンライン(Web会議システムZoom)による企業説明 ※1社当たり15分程度を予定しています。

参加企業▼村内に事業所を持つ企業(約10社を予定)  
※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

その他▼▽新卒者以外の方は、ハローワークへの求職登録が必要です。▽雇用保険の「求職活動実績」

になります。

申し込み・問い合わせ▼10月25日(水)までに、メール(▽氏名▽住所▽電話番号▽現在の状態(求職活動中・就業者・学生のいずれか)▽説明を希望する企業名(最大4社まで)——を明記)で産業政策課産業政策推進担当(☎282-1711 内線1269) [sangyou@vill.tokai.ibaraki.jp](mailto:sangyou@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。



▲HPIはこちら

## 【村テニスコート】 電気設備改修工事(照明LED化)を行います

施設の長寿命化と利用者の利便性向上のため、村テニスコートの電気設備改修工事(照明LED化)を行います。



工事期間中は一部利用できないコートがありますので、施設の利用を希望する方は、お問い合わせください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

【工事期間(予定)】

11月上旬から下旬まで

【工事時間】

午前8時30分～午後5時

【問い合わせ】

公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団(総合体育館内 ☎283-0673)

## 【総合体育館】 バスケットボール用ゴール更新工事を行います

利用者の安全を確保するため、総合体育館のバスケットボール用ゴールの定期更新工事を行います。



工事期間中はメインコートおよびサブコートで利用できない期間がありますので、施設の利用を希望する方は、お問い合わせください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

【工事期間(予定)】

11月上旬から令和6年1月下旬まで

【工事時間】

午前8時30分～午後5時

【問い合わせ】

公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団(総合体育館内 ☎283-0673)

10月は「飼い主マナー向上推進月間」

## ペットとともに暮らす 責任を見直そう！



村には、犬・猫の放し飼いやふん尿の放置、飼育中途での放棄や遺棄、飼育能力を超えた多頭飼育など、多くの相談が寄せられています。

ペットが人間社会の一員となるためには、飼い主のマナーが大切です。“ペットとともに暮らす”と決めた以上、飼い主にはマナーを守り愛情をもって世話をする責任があります。この機会に、飼い主としての責任を改めて見直し、近隣への迷惑行為等を未然に防ぐとともに、動物の適正な飼育管理に努めるよう心掛けましょう。

### 🐾 ふんの持ち帰りは当たり前です！

犬の散歩に行くときは、スコップやビニール袋を忘れず持ち歩きましょう。住んでいる地域に犬や猫のふんが落ちていることは、誰でも気持ちの良いものではありません。地域の方に不快感を与えることなく、また住民間のトラブルを防ぐためにも、最低限のマナーを守ることは飼い主としての大きな義務です。



### 🐾 ペットの放し飼いはやめましょう！

犬の放し飼いは犯罪です。放し飼いは、ふん害をはじめ周りの皆さんの迷惑になるだけでなく、ペットにとっても事故や感染症に感染してしまうなどの危険があるため、絶対にやめましょう。ペットを連れて外出するときは必ずリードをつけましょう。また、猫は家の中で飼いましょう。



### 🐾 飼い犬・飼い猫には所有者の明示を！

村には、迷い犬や迷い猫の情報が多数寄せられます。運良く保護されても、飼い主不明のまま保護期間を過ぎてしまうケースもあります。ペットには飼い主の連絡先が分かるように迷子札やマイクロチップをつけましょう。

また、犬の場合は、狂犬病予防法により、犬の登録(生涯1度)と狂犬病予防注射(年1回)が義務付けられています。飼い主は、犬の登録および予防接種を必ず行いましょう。



#### ペットがいなくなったらすぐにご連絡ください

ペットがいなくなってしまったときは速やかに、下記の問い合わせ先または、ひたちなか警察署(☎272-0110)へご連絡ください。“帰ってくるだろう”と待たずに、すぐに探しましょう。※村内で保護した犬の情報等は、村公式ホームページや役場総合案内(役場行政棟1階)付近の掲示板でご覧いただけますので、ご活用ください。

#### 相談が多く寄せられています 野良猫に餌を与えないで！

“かわいそうだから…”とむやみに餌をあげると野良猫が増加し、不幸な命を増やすだけでなく、ふん害や鳴き声で近所の住民からの苦情やトラブルを招く原因となります。飼う覚悟がないのなら、無責任な行動はしないようにしましょう。



【問い合わせ】環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1451)、茨城県動物指導センター(☎0296-72-1200)



# みんなで健活!!



【問い合わせ】健康増進課(保健センター ☎282-2797)

毎月20日は「とうかい減塩day」!

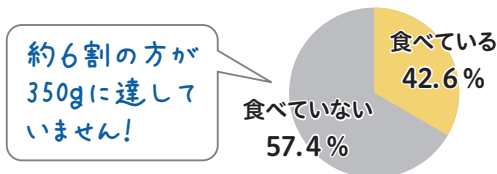
もっと野菜を食べようプロジェクト

## 10月は「食生活改善月間」です あなたは野菜を「1日に350グラム以上」取れていますか?

### ■村では約6割の方が野菜不足の状況です!

野菜に含まれるカリウムや食物繊維、ビタミンの摂取は、循環器疾患などの発症リスクの低下に効果的に働くと考えられているため、必要な量として「1日当たり350グラム以上の野菜摂取」が勧められています。村では、野菜を毎日350グラム以上食べている人の割合は約4割で、残りの約6割の方は野菜不足といえます。

【毎日1日当たり350g以上野菜を食べている人の割合】



出典：東海村健康づくり・食育に関するアンケート調査(令和2年)

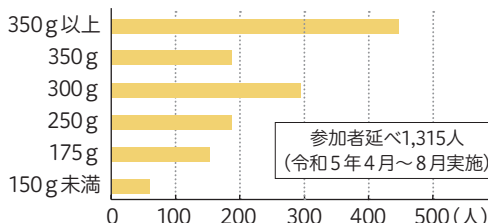
### ■野菜不足が気になる方へ「野菜摂取レベル測定会」(無料)で摂取レベルを確認しませんか?

村では、センサーに手のひらを約30秒当てるだけで、日頃の野菜摂取量がチェックできる「野菜摂取レベル測定会」を、毎月開催しています。測定会には管理栄養士などが在駐し、“野菜をたくさん取るコツ”や“簡単野菜レシピ”などをアドバイスします。※開催日など詳細は、村公式ホームページをご覧ください。



←「野菜摂取レベル測定会」の開催日など詳細はこちら

【野菜摂取レベル測定会の参加者と推定野菜摂取量】



### ■野菜をたくさん取るには? 3つの“コツ”を紹介します!

- ①「1日3食」食べましょう! 特に、朝食を抜く習慣は糖尿病等の生活習慣病のリスクを高めることにもつながります。
- ②主菜・主菜・副菜をそろえましょう! 栄養バランスが整い、野菜をしっかり取ることができます。
- ③「簡単に野菜が取れるレシピ」を知りましょう! 料理が手間で面倒だなど思うときはありませんか。右のような簡単なレシピを知っているだけで、いつもの食事に野菜をプラスしやすくなります。

#### 簡単に野菜が取れるレシピ

- ▽洗うだけ!  
ミニトマトを洗ってお皿に盛る、カット野菜をカップラーメンに乗せてお湯を注ぐ
- ▽レンジで加熱するだけ!  
冷凍食品の野菜や洗った生野菜を皿に乗せ、ラップをして加熱する
- ▽冷凍食品にプラスするだけ!  
冷凍パスタにミニトマトやブロッコリーをプラスしてレンジで加熱する

### 東海村ヘルスマイトの「野菜たっぷり適塩レシピ」



#### キノコとカボチャのマヨネーズ焼き



- 【材料(1人分)】
- カボチャ…60g
  - シメジ…30g
  - エリンギ…30g
  - マイタケ…30g
  - オリーブオイル…少々
  - こしょう…少々
  - マヨネーズ…大さじ1

- 【作り方】
- ① カボチャは5ミリメートル幅にスライスし、耐熱容器に入れてラップをしたら、電子レンジ(600ワット)で1～2分やわらかくなるまで加熱する。
  - ② シメジは根元を切り落として子房に分け、エリンギは縦に4つ割りにし、マイタケは石づきを取ってほぐす。
  - ③ ボウルに加熱したカボチャと②のキノコを入れ、オリーブオイルとこしょうを振りかけて混ぜる。
  - ④ 耐熱容器に③を盛り、マヨネーズをかけてオーブントースターで8～10分焼いたら、出来上がり♪

栄養価(1人分)

エネルギー…194kcal

食塩相当量…0.2g

- ☆食物繊維がたっぷり取れる1品です!
- ☆カボチャにはビタミン類やカリウムなどの栄養が含まれています♪
- ☆キノコは冷凍すると、うまみがアップ!

# 文芸とうかい

## 【俳句】

山並みへ入り日なだれる花すすき  
 公園やコスモス見頃母スマホ  
 わあきれい花火大会我忘れ  
 甲子園の土持ち帰り夏終わる  
 台風後縄張りチエック庭に猫  
 芋の葉を裂いて過ぎゆく日風かな  
 秋天や白龍登る如き雲

南台 渋谷ひろし  
 豊白 東海林笑湖  
 外宿 井坂 正一  
 船場 庭田紀久子  
 村松 堀木 純子  
 豊白 小林 久男  
 駅東 中原 正子

しぶき上げ冠水走る雨台風

稲架日和鴉晒さる出羽の郷

長生きが趣味てふ八十の敬老日

秋日和シルバーカーに追い越され

村松 大内たけみつ

## 【短歌】

天高く黄金色した稲穂波  
 釣瓶落としの忙し夕暮れ  
 炎天下側溝繁茂の青草を  
 撤去成し遂ぐ若人二人

白方中央 寺島 功夫  
 外宿 小林美代子

何気ない日々にも意味があるという  
生きてくすべてを学び続けり

史上初繰り返し聞くフレーズは

我が住む大地の苦しみの声

糸を張り丹精こめた西瓜なの

猛暑に負けて口に入らず

ブルームーンあまねく光地に満ちて

雅楽のごとく虫すだく宵

施設にて何年ぶるか幼友  
お互い親の齢越えて会う

昇

鈴木 忠和

白方 佐藤 操

福地美智子

緑ヶ丘

白方 佐藤 操

海老根ヨシイ

置賜の丸茄子漬けをたずさえて  
友来て笑う病を耐えて

実生なる朝顔伸びて梅檀の

枝にからまりあまた咲き継ぐ

あちこちと場所を替えつつ鳴く蟬の

短き命惜しむがごとく

平和なる時代に生れし孫達に

生きる辛さも少し話しぬ

親となりし幼児達よ誕生日  
集いてうれし湖畔の宿に

豊白 梅津 秀雄

駅西 大貫はるみ

村松北 北 いづみ

須和間 柴山 靖子

船場 根本 ちる

## STATION GALLERY

**場 所**▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、  
 ギャラリーB…駅舎1階)  
**問い合わせ**▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-  
 3680)

**【東海ステーションギャラリー開館30周年記念】**  
**「東海村ゆかりの作家展 ～稲村退三×山崎猛～**  
**知られざるスケッチと彫刻」** (ギャラリーA・B)

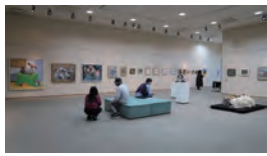
村が所蔵する稲村退三さんの  
 未公開スケッチ作品や、山崎猛さ  
 さんの彫刻作品、ドローイング、絶  
 作となったブロンズ小品など、教  
 育者でもあった二人の作家の力



作を、ギャラリーA・Bの2フロアで比較鑑賞できます。  
**期間**▼10月15日(日)～28日(土)  
**時間**▼午前10時から午後7時(最終日は午後1時)まで

**三軌会(絵画・工芸)茨城支部展** (ギャラリーA)

昭和60年に発足し、今年  
 で39年目となる三軌会茨城支  
 部による展覧会です。個性を  
 大切に、自由に表現した油彩



・アクリル・日本画・工芸(粘土)作品25点を展示します。  
**期間**▼10月29日(日)～11月4日(土)  
**時間**▼午前10時から午後6時(最終日は午後3時)まで

**【芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展出品作家のその後(洋画)】**  
**「狩野宏明展 ～新しい梯子(はしご)と主電源～ “流転す**  
**る生命と存在の連鎖を描く”関連企画への参加者募集!**

絵画実技体験ワークショップ「ペンで描く身近な  
 モノ～隠れた怪物を探そう!～」を開催します。参  
 加者が持参した、身近なモノをペンで描き、生き物  
 に見立てたタイトルを付けることで、発想力を養う  
 絵画体験です。

**日時**▼11月12日(日)午後2時30分～3時30分  
**場所**▼ギャラリーB  
**対象等**▼小学生以上の方(先着15人)  
**参加費**▼500円/人

**申し込み・問い合わせ**▼10月28日(土)の午前9時以  
 降に、東海駅コミュニティ施設管理室へお越しの  
 上、申し込みください。※空きがあった場合のみ、  
 10月28日(土)の午前11時以降に電話(☎287-  
 3680)での申し込みを受け付けます。



# 中央公民館講座

- 日程等 下表参照
- 対象 村内在住・在勤・在学の方
- 受講料 無料
- その他 ▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。
- 申し込み・問い合わせ 10月20日(金)(必着)まで(10月10日(火)・16日(月)を除く)の

午前9時～午後9時(日曜日、祝日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき・封書)(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、いばらき電子申請・届出サービス(下の二次元コードからアクセス可)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。



講座名等	日程等
<p><b>あなたと共に笑顔あふれる社会へ ～気付いていますか その言葉と心～</b></p> <p>災害・戦争時にないがしろにされる人権から、皆さんの周りに存在する人権問題を学びましょう。人権は、全ての人々が生命と自由を尊重され幸福を追求する権利であるといわれていますが、現実には、差別や言葉の暴力などによる人権侵害が後を絶たない状況です。それぞれの価値観が異なる中で、人々が互いに多様性を認め合い、共に生きる社会の実現を目指すため、身の回りに存在する人権問題に関して理解を深め、共同参画の取り組みを考えてみませんか。</p>	<p>期日▼11月25日(土)</p> <p>時間▼午後1時30分～3時30分</p> <p>定員▼40人</p> <p>講師▼倉持功さん(茨城県教育庁 人権教育室)</p> <p>内容▼▽講演「人権問題に関する現状と課題」▽人権問題啓発映画「三人兄妹」(ドラマ仕立ての内容)のDVD上映</p>

## 村内等で行われた活動やイベントを紹介します **ず～むあっぷ「まちの風景」**



### 子どもたちの未来につながる教育への支援を 企業版ふるさと納税による寄付をいただきました

株式会社クリハラント(本社：大阪市)から村へ、企業版ふるさと納税を活用した寄付があり、8月3日、役場で目録贈呈式を行いました。式では、「村の教育に関する取り組みに賛同し、支援させていただきました」と話した同社の嶋田雅景会長に対し、山田村長は「太陽光発電事業などで、長年、村に関わっていただいています。ご支援に感謝するとともに、今後、活用させていただく事業をアピールしていきたいと思っております」と、感謝の意を表しました。いただいた寄付金は、子どもたちへの教育への支援として「宇宙線ミュオンによる古墳探求プロジェクト推進事業」に活用します。



簡易型自動録音機を受話器に取り付けた固定電話機▼



### セ電話詐欺による被害の防止に一役！ 企業防衛対策協ひたちなか地区協が防犯グッズを寄贈

9月4日、茨城県企業防衛対策協議会ひたちなか地区推進協議会(清水正建会長)から、村に「簡易型自動録音機」(300個)が寄贈されました。これは固定電話機を受話器に取り付けることで、電話がかかってきた際に警告音声(「振り込み詐欺防止のため通話内容を録音します」)を再生するほか、通話内容を録音するなど、近年多発している二セ電話詐欺による被害の防止に効果を発揮します。「詐欺でだまし取られた金銭が暴力団の資金源になることもあります。機器を活用して被害防止につなげてほしいです」と話した清水会長。村では、特に高齢化率が高い地区などで活用する予定です。



## シルバー体操で生き生きとした毎日を! 「茨城県シルバーリハビリ体操指導士養成20周年記念大会」

7月31日にザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)で開催された「茨城県シルバーリハビリ体操指導士養成20周年記念大会」において、永年功績賞を受賞した澤島京子さん(白方)をはじめ、東海村シルバーリハビリ体操指導士会の皆さんが、8月31日、村長へ報告に訪れました。長年にわたり、地域の高齢者の健康づくりに貢献したことが評価され、今回の受賞に至った皆さん。「これからもシルバーリハビリ体操を通して、多くの方々に元気を届けていきたいです」と受賞の喜びを話しました。



## 皆と一緒に楽しく過ごした幼稚園の思い出 舟石川幼稚園・須和間幼稚園の施設公開

8月から9月にかけて、舟石川幼稚園と須和間幼稚園の施設公開が行われました。この取り組みは、令和6年3月末で両園が閉園となることから、卒園児や地域の方などと一緒に、幼稚園の思い出を振り返るために企画されたもの。期間中は多くの方が訪れ、昔の写真を見ながら当時を懐かしんだほか、園庭の遊具で記念撮影をしたり、園へのメッセージを書いたりしながら、幼稚園の思い出を語り合いました。舟石川幼稚園と須和間幼稚園では、今後も閉園に向けた企画を予定していますので、ぜひお越しください。



▲【写真左から】  
伴敦夫教育長、  
川崎さん、山田  
村長

◀川崎さんの作品

## 独自の作風で人々を魅了! 第63回「ノン・ブラック展」で大賞を受賞

8月28日、第63回「ノン・ブラック展」で大賞を受賞した川崎翔平さん(石神内宿)が、村長へ報告に訪れました。ノン・ブラック展は、個性豊かな美術集団「ノン・ブラック」の作家たちが一堂に会した展示会です。川崎さんは、独創的なタッチで人物を表現した絵画が高く評価され、今回の受賞に至りました。過去に同展で新人賞も受賞している川崎さん。受賞を受け、「大賞を受賞できてうれしかったです。これからも制作活動を頑張ります」と話しました。



## 農業を通して台湾との交流が活発に! 台湾からの視察団が村内の観光果樹園を見学

9月9日、台湾休閒(レジャー)農業學會による視察団(21人)が、清水ぶどう園(ほしいも株式会社(須和間))を訪れました。同学会は、台湾の観光果樹園の経営者などから構成されており、今回の訪問は、日本の観光果樹園の経営方法や優れた栽培技術などを学ぶことを目的としたものです。団長の葉美秀さんは「栽培技術はもちろんのこと、スタッフの対応がとても親切でした。また、ブドウ狩りの運営ではたくさんのとても良いアイデアがあったので、ぜひ参考にしたいです」と話しました。



【写真左から】西村大介さん(株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント代表取締役社長)、山田村長



## スポーツを通じた地域振興を目指して 茨城ロボッツと「フレンドリータウン協定」を結びました

9月8日、村とプロバスケットボールチームの茨城ロボッツが「フレンドリータウン協定」を結びました。この協定は、茨城ロボッツ独自の制度として設立されたもので、村と茨城ロボッツが相互に協力することで、スポーツを通じた地域振興をはじめ、青少年の健全な育成や村民の健康増進、観光振興等を実現することを目的としています。今後、各種スポーツイベントでの交流や地域資源のPR促進など村と茨城ロボッツが相互に連携・協力してさまざまな活動を展開していきます。



## 楽しみながら運動に親しむきっかけづくりを 第3回「スポーツフェスタTOKAI2023」

9月24日、総合体育館と東海南中学校を会場に、第3回「スポーツフェスタTOKAI2023」が開催されました。これは、村民の皆さんの運動に親しむきっかけや習慣づくりを目的としたもの。当日は、親子での体力測定やイモゾーリレー全国大会などのほか、20種類以上のスポーツ・健康づくりブースなどが出展し、子どもから高齢者まで1,000人を超える来場者が、運動を通して家族や仲間との思い出作りを楽しみました。村では「スポーツを通じて人がつながり、まちが元気になる」ことを目指し、これからも人と人のつながりを大切にしながら、関係団体と協力し、スポーツ施策を展開していきます。



## 地域のチカラで村に「明るさ」や「活力」を取り戻す 「TOKAIダンスフェス2023」

9月9日、イオン東海店第4駐車場で「TOKAIダンスフェス2023」が開催されました。これは、コロナ禍で発表の機会が減ったダンスグループなどに発表の場を提供したいという思いから、地域の方々の協力により構成されている「Binfes実行委員会」が企画したもの。当日訪れた方は、14組の出演者によるステージ発表とイベントを楽しみました。またフラダンスチームが、大規模な山火事により被害を受けたハワイ州マウイ島の1日も早い復興を願い作成されたチャリティーTシャツを着て踊る姿などが見られました。



今年、スポーツとスイーツのコラボレーション企画を実施。飲食・物販ブースなどで、スイーツを楽しむ参加者の姿が見られました。

# 情報ガイド

東海村役場 ☎282-1711(代表)

## ●常住人口(推計)

令和5年9月1日現在(前月比)

世帯数	16,021世帯	(-9)
総人口	37,827人	(+22)

## ●10月の納付

納期限 10月31日(火)

- 村・県民税(第3期分)
- 国民健康保険税(第4期分)
- 後期高齢者医療保険料(第4期分)
- 介護保険料(第4期分)

ー 納付は、便利な口座振替で！ー

## ●10月の休日診療

受付時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時

期日	医療機関名	電話番号
15日(日)	尾形クリニック	282-4781
22日(日)	村立東海病院	282-2188
29日(日)	茨城東病院	282-1151

## 茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856  
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

## 茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856  
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

## ●窓口業務時間延長

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

## ●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)

※24時間以内に放送した内容を確認できます。

## 暮らし



### 「マイナンバーカード申請サポート」を実施します

「マイナンバーカードを申請したいけれど、やり方がよく分からない…」という方のために、無料写真撮影や代理申請のお手伝いをします。当日この申請サポートを利用いただいた方(先着100人)には、マイナンバーカード受け取り時に、ギフトカード(1000円分)を差し上げます。この機会にぜひお越しください。



期日▼10月28日(土)  
時間▼午後1時～4時

場所▼イオン東海店(2階・エレベーター付近)

### 10月は「土地月間」です 土地取引の後には届け出を！

10月は、土地に関するさまざまな普及啓発活動を行う「土地月間」であることを存じます。

一定面積(市街化区域2000平方メートル、市街化区域以外の都市計画区域5000平方メートル)以上の土地取引を行った場合、国土利用計画法に基づき、権利取得者(譲受人)は、契約締結日を含む2週間以内に、村へ届

対象▼村内に住民登録のある方

費用▼無料

その他▼本人確認ができる書類の原本(運転免許証または健康保険証)、通知カード一式をお持ちの上、お越しください。

関 住民課住民担当(内線1125)※事前申し込みは不要です。

### 土地区画整理事業における事業計画変更の縦覧実施

水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業の事業計画変更について縦覧を行います。

期間▼10月13日(金)～26日(木)※土日曜日も行います。

時間▼午前8時30分～午後5時15分

場所▼区画整理課(役場行政棟2階) ※土日曜日は、夜間出入口(庁舎北側)からお入りください。

その他▼この事業計画変更について意見のある土地所有者などの利害関係

け出る必要があります。

詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

お問い合わせください。

関 政策推進課計画調整担当(内線1337)



▲HPIはこちら

### 「農地相談会」を開催します

農地の賃貸借(売買)、遊休農地の活用、農地中間管理事業など、農地に関する相談会を実施します。

期日等▼下表参照

場所▼東海村農業委員会(役場行政棟2階)

その他▼▼事前申し込みは不要です。▼当日に先着順で受け付けますので、お待ちいただく場合があります。

期日	時間
10月30日(月)	午後1時～4時
10月31日(火)	
11月27日(月)	
11月28日(火)	
12月25日(月)	
12月26日(火)	

関 農業委員会事務局(内線1227)



### 農業に携わる方等へ 地域計画策定に向けた座談会を開催します

村では、農地利用等に関する地域計画策定に向けた、地域の方々との話し合いの場として、座談会を行います。  
**期日**▼10月31日(火)※今後の開催予定については左表をご覧ください。

対象エリア	1回目期日	2回目期日
①柳沢・宮下(田エリア)	終了	12月中旬
②東海平(田エリア)	終了	令和6年1月中旬
③真崎浦・大山下・細浦・新川(田エリア)	10月11日(水)	令和6年2月上旬
④北(田畑エリア)	10月31日(火)	令和6年2月下旬
⑤-1・⑤-2南(田畑エリア)	11月上旬	令和6年3月上旬

**時間**▼午後6時～8時

**場所**▼原子力視察研修室(役場行政棟5階)

**対象**▼北(田畑エリア)で農業に携わる方や、農地を保有する方※▽村



▲HPIはこちら

外の方も参加できます。▽エリアなど詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

**内容**▼農地の担い手や農作物の現状の確認▽課題となっていること▽農用地の集積―等についてワークショップ形式で意見交換し、話し合います。

**申・問**10月20日(金)までに、電話またはファックス・メール(▽住所▽氏名▽電話番号―を明記)で、農業政策課農業振興・農地保全担当(内線1221 FAX282局2145 @housei@vil.tokaiibaraki.jp)へ申し込みください。

### 使用済みの農ビ・農ポリを収集します

産業廃棄物となる使用済みの農ビ(農業用塩化ビニール)と農ポリ(農用ポリエチレン)を適切に処理するための収集を行います。  
**期日**▼11月28日(火)

**時間**▼午前9時～午後0時30分

**場所**▼JA常陸東海支店構内

**費用**▼登録料(1000円/年)▽処理費(農ビ:56円/kg、農ポリ:60.5円/kg)※変動する場合があります。

**その他**▼申込時に予定数量の報告が必要ですので、あらかじめご確認ください。▽収集日当日の申し込みはできませんので、ご注意ください。

**申・問**農業支援センターに備え付けの申請書に必要事項を記入の上、11月6日(月)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時に、農業支援センター(東海ファーマーズマーケット)にのなか内 ☎287局7867へ申し込みください。

※申請書は村公式ホームページからもダウンロードできます。



▲HPIはこちら

### お気軽にご相談ください! 「くらしの困りごと相談会」

登記や年金など行政機関で行う手続きに関する質問や相談のほか、法律に関する相談を受け付けます。  
**期日**▼10月23日(月)

**時間**▼午前10時30分～午後2時50分

※1人当たりの所要時間は20分です。

**場所**▼ザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市千波町697)

**参加予定機関**▼水戸地方方法務局▽水戸財務事務所▽茨城労働局▽茨城運輸支局▽常陸河川国道事務所▽日本年金機構水戸北年金事務所▽茨城県

▽茨城県警察本部▽水戸市▽茨城県弁護士会▽茨城司法書士会▽関東信越税理士会茨城県支部連合会▽行政相談委員▽総務省行政相談センター

きくみみ茨城

**その他**▼当日の相談も受け付けます。が、事前予約の方が優先となります。

**申・問**10月10日(火)から18日(水)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時に電話で、総務省行政相談センターきくみみ茨城(☎0570-090110、☎029-253-1100)へ申し込みください。

### 「令和5年度防災講演会」

**期日**▼10月19日(木)

**時間**▼開会行事(表彰式)…午後1時30分から▽講演会…午後2時から

(約1時間30分)

**場所**▼ひたちなか市文化会館(ひたちなか市青葉町1-1)

**内容**▼講演「巨大地震と津波への備え」講師▼藤原広行さん(国立研究開発法人防災科学技術研究所 マルチハザードリスク評価研究部門長)

**参加費**▼無料

**問**ひたちなか市防火安全協会(☎271局0730)※事前申し込みは不要です。

## 福祉



### 受講しませんか? 「認知症サポーター養成講座」

認知症の方とご家族を支援するために、認知症について学び、理解を深めるための講座です。認知症サポーターには、その証しである「認知症サポーターカード」を配布します。

**期日**▼11月17日(金)

**時間**▼午前10時～11時30分(午前9時30分受け付け開始)

**場所**▼特定非営利活動法人まつぼっくり(須和間1302-10)

**対象**▼村内在住・在勤・在学の方

**定員**▼先着8人程度

**その他**▼マスクの着用を推奨します。

**申・問**10月16日(月)以降に、南部地域包括支援センター(特別養護老人ホームオークス東海内 ☎352局2867)へ申し込みください。

## 認知症予防教室「脳いきいき教室」に参加しませんか？

元気な方も、認知症についてちよっと気になるといふ方も、気軽に楽しく脳を活性化しませんか。全3回の教室ですが、1回のみ参加も可能です。この機会にぜひご参加ください。



**期日**▼①11月20日(月)②12月4日(月)③12月18日(月)

**内容**▼①健康運動指導士による講座「日常生活の動きを運動に変えること」をお話しします※動きやすい服装と靴でご参加ください。②栄養講座「認知症予防と栄養について」、管理栄養士・保健師による「健康チエック」③音楽療法：歌や楽器(ハンドベル)を用いて楽しく脳を活性化します。

**時間**▼午後1時30分～3時(午後1時15分受け付け開始)

**場所**▼村松コミュニティセンター

**対象**▼村内在住で65歳以上の方

**定員**▼先着20人程度

**参加費**▼無料

**その他**▼筆記用具と飲み物をお持ちの上、ご参加ください。

**申・関**10月16日(月)から11月13日(月)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、南部地域包括支援センター(特別養護老人ホームオークス東海内 ☎352局2867)へ申し込みください。

## 後見活動に悩んでいませんか？「成年後見人向け無料相談会」

後見活動を行う中で起こるさまざまな悩みごとを解消に導くため、成年後見人向けの無料相談会を、県内6か所の会場で行います。相談会当日は、弁護士や福祉の専門家が相談に応じます。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

**期日等**▼

期日	場所
11月17日(金)	那珂市役所(那珂市福田1819-5)
11月25日(土)	水戸市福祉ボランティア会館(水戸市赤塚1-1)
11月29日(水)	地域医療センターかさま(笠間市南友部1996-1)
12月5日(火)	ひたちなか市総合福祉センター(ひたちなか市西大島3-16-1)
12月12日(火)	小美玉市役所玉里総合支所(小美玉市上玉里1122)
12月18日(月)	総合福祉センター「絆」

**時間**▼午後1時30分～3時30分

**対象等**▼県央地域(水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村)

に在住の成年後見人または、県央地域に在住する被後見人の後見活動を行っている方(各先着3組)

**申・関**各開催日の1週間前までに、電話で「権利擁護サポートセンター」(社会福祉法人水戸市社会福祉協議

会内 ☎309局5001)へ申し込みください。※申込時に希望する会場をお知らせください。

## 高齢者の皆さんへ「健康相談会」へ参加しませんか？

簡単な認知症スクリーニング検査のほか、健康や介護予防についての相談などを、無料で受け付けます。

**期日**▼10月26日(木)

**時間**▼午後1時～3時

**場所**▼ウエルシア東海舟石川店(舟石川駅西2丁目9-12)

**対象**▼村内在住で65歳以上の方

閩南部地域包括支援センター(特別養護老人ホームオークス東海内 ☎352局2867)※事前申し込みは不要です。

## 子育て



### 妊婦のための「ハローベビースクール」

妊娠や出産、子育てについて学び、相談できる教室です。1日だけの参加もできますので、ぜひお越しください。

**日時等**▼下表参照

**場所**▼保健センター

**定員**▼①先着8人②先着12組

**参加費**▼無料

**その他**▼母子健康手帳・母子健康手帳副読本、筆記用具をお持ちください

い。▽予約制保育サービス(無料)があります(①のみ)。▽各回とも事前予約制となります。

**申**11月1日(水)までに、子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」から申し込みください。



▲申込はこちら

日時	内容
①11月10日(金) 9:15～11:30 (9:00受け付け開始)	助産師の講話・フ リートーク、栄養健 の話、歯科保 の話
②11月11日(土) 9:15～11:45 (9:00受け付け 開始) ※エプロンをお持ち ください(参加人数分)。	赤ちゃんの泣きの 特徴を知ろう、助 産師の講話、沐浴 練習・パパの妊婦 体験、産前産後に 役立つサービスの 紹介

閩保健センター(☎282局2797)

## 教養・スポーツ

### 秋の読書週間行事「図書館たんけん」参加者募集

クイズに答えながら、図書館内を探検しませんか。普段は入れない部屋にも入ることができます。

**期日**▼10月29日(日)

**時間**▼午前の部：午前10時～11時  
▽午後の部：午後2時15分～3時

15分

**場所**▼村立図書館



対象▼村内在住で小学1年生以上の方  
定員▼各回先着10人程度

申・問10月10日(火)以降に、メール  
(▽氏名▽電話番号▽参加希望時間  
(午前または午後の部)——を明記)ま  
たはお越しの上、村立図書館(☎282  
局3435 ☒toshoyokan@vill.tokai.  
ibarak.jp)へ申し込みください。  
※▽来館の場合は、開館時間内(午  
前9時30分〜午後7時(土日曜日は  
午後5時まで)にお越しください。  
▽10月16日(月)〜24日(火)は蔵書  
点検のため休館となります。

### 「とうかいまるごと博物館」への 参加団体・企業等を募集します!

「とうかいまるごと博物館(通称「ま  
る博」)では、村全域を「屋根のない博  
物館」と見立てて活動しています。現  
在「まる博」事業として、多様な団体・  
企業等が、歴史を体感し、自然に親し  
み郷土愛を育むことのできる、さまざ  
まなイベント等を実施しています。村  
内でイベント等の開催を計画している  
団体・企業等の皆さんは、この機会に  
「とうかいまるごと博物館」へ参加し、  
イベント参加者の募集や事業のPRを  
行ってみませんか。

対象事業▼村内の歴史・民俗・文化・科  
学・自然・郷土を題材とした、講座・  
見学会・体験・イベント等

これまでの実施例▼J・PARCハ  
ローサイエンス(J・PARC主催)  
▽天体観測会(東海村の環境調べ隊  
主催)▽すこやかウォーキング(保健

センター主催)等  
その他▼「まる博」事業  
として登録されたイ  
ベント等は、登録事業をまとめた  
リーフレットに掲載され、村内外  
に周知されます。※詳細は、村公  
式ホームページをご覧ください。  
お問い合わせください。



▲HPはこちら

申・問10月20日(金)までに、メール  
(▽事業名▽事業内容▽実施期日等  
——を明記)で、生涯学習課博物館・  
文化財担当(歴史と未来の交流館内  
☎287局0851 ☒maruhaku@vill.  
tokai.ibarak.jp)へ申し込みください。

### 「とうかいまるごと博物館」 「キノ」観察会

「東海村の環境調べ隊」と一緒に、キ  
ノコを観察します。実りの秋にさまざ  
まなキノコの生態を観察しませんか。  
期日▼10月29日(日)  
時間▼午前9時〜正午ごろ  
場所▼笠松運動公園または村松虚空蔵  
堂周辺

定員▼先着20人  
参加費▼500円/組※家族で参加す  
る場合は、一家族500円となります。  
その他▼場所や集合時間を変更する場  
合があります。

申・問10月15日(日)から20日(金)まで  
に、メール(▽行事名▽参加者氏名・  
住所(全員)▽学校・学年(小・中学生  
のみ)▽電話番号——を明記)で、生  
涯学習課博物館・文化財担当(歴史  
と未来の交流館内 ☎287局0851

☒maruhaku@vill.tokai.ibarak.  
jp)へ申し込みください。

### 「鉄道クイズを解きながら、村松 軌道跡を歩こう」参加者募集!

JR東海駅の駅員と鉄道クイズに答  
えながら村松軌道の跡を歩きます。  
期日▼11月4日(土)・18日(土)  
時間▼午前9時〜正午ごろ  
集合場所▼歴史と未来の交流館  
定員▼各日先着20人  
その他▼JR東海駅から村松山虚  
空蔵堂までの約4キロメートルを  
歩きます。▽復路は送迎がありま  
す。▽場所や集合時間を変更する  
場合があります。

申・問10月15日(日)から31日(火)まで  
に、メール(▽行事名▽参加者氏名・  
住所(全員)▽学校・学年(小・中学生  
のみ)▽電話番号——を明記)で、生  
涯学習課博物館・文化財担当(歴史  
と未来の交流館内 ☎287局0851  
☒maruhaku@vill.tokai.ibarak.  
jp)へ申し込みください。

### 第6回「ニュースポーツだヨ! 全員集合!!!+プラス」

村では、誰でも気軽に参加できる  
ニュースポーツの体験講座を毎月1  
回開催しています(全10回)。今回は、  
TOKAにおにごっこモデルやグラ  
ウンドドッジボールなどを、誰でも楽  
しく参加できるルールで行います。  
期日▼10月28日(土)

時間▼午前10時〜11時30分  
場所▼総合体育館  
その他▼上履き、飲み物、タオル  
をお持ちの上、動きやすい服装  
(ジャージ等)でお越しください。  
▽全10回のうち5回参加した方に記  
念品を差し上げます。※▽全ての回  
に参加した方には、さらに記念品を  
差し上げます。▽種目は変更になる  
場合があります。

申・問10月25日(水)までに、総合体育  
館(☎283局0673)へ申し込みくだ  
さい。

### 第77回 J・PARCハローサイエンス 「重イオンビームで超高密度物質をつくる」

会場参加のほか、当日の様子はWeb  
会議システムZoomでも配信します。  
日時▼10月27日(金)午後6時〜7時  
場所▼AYAS LABORATORY  
量子ビーム研究センター  
講師▼佐甲博之さん(先端基礎研究セン  
ターハドロン原子核物理研究グルー  
プ)

その他▼「とうかいまるごと博物館」対  
象事業です。▽事前にJ・PARCセ  
ンターホームページで  
開催の有無をご確認く  
ださい。



▲HPはこちら

申・問10月26日(木)の午後5時までに、  
メール(▽氏名▽電話番号▽メール  
アドレス▽参加方法——を明記)で、  
J・PARCセンター広報セクション  
(☎287局6600 ☒sci-com@m.j.  
parc.jp)へ申し込みください。


## J・PARC講演会2023 「ミュオンで創る未来」

J・PARCセンターと村では、共催でJ・PARC講演会2023「ミュオンで創る未来」を開催します。この講演会は、次代を担う子どもたちを含め、広く一般の方に公開するものです。当日は、東海文化センターからのライブ配信も行います。この機会にぜひご来場ください。

日時▼11月25日(土)午後1時30分から  
場所▼東海文化センター

講師▼中村智樹さん(東北大学大学院理学研究科教授)、梅垣いづみさん(J・PARCセンター)、中泉雄太さん、林恵子さん(いずれも歴史と未来の交流館学芸員)

申 10月中旬から、J・PARCセンターホームページ(<https://j-parc.jp/c/index.html>)で受け付けを開始します。

問 J・PARCセンター広報セクション(☎287局9600) web-staff@j-parc.jp


## シリーズ「放射線・原子力の基礎講座」 第3回「放射性廃棄物と原子燃料サイクル」

放射線や原子力の基礎講座を4回シリーズで開催します。今回は、原子燃料サイクルによるウラン資源の有効活用や放射性廃棄物の処理・処分方法等について、分かりやすくお話しします。

期日▼11月3日(金・祝)

時間▼午後1時30分～4時  
場所▼ひたちなか市文化会館(ひたちなか市青葉町1-1)

対象▼県内在住の方  
定員▼先着40人  
講師▼寺井隆幸さん(東京大学名誉教授)

受講料▼無料  
申・問 10月27日(金)までに、電話またはファックスで、公益社団法人茨城原子力協議会(☎282局3111) へ申し込みください。



▲HPIはこちら

## 第4回トレーニング基礎講座 「トレーニングを始めてみよう」

「これからトレーニングを始めようと思ってる」「効果的なトレーニング方法を学びたい」という方は、この機会にトレーナーの指導の下、効果的で効果的なトレーニング方法を学びませんか。



期日▼11月26日(日)  
時間▼午前10時～11時45分  
場所▼総合体育館

対象▼中学生以上の方  
定員▼先着10人(最少催行人数5人)  
講師▼酒井祐斗さん(柔道整復師)  
参加費▼700円/人

申・問 10月26日(木)から11月23日(木・祝)まで(月曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

## 東海村の芸術・文化の祭典「東海村文化祭2023」

東海村の芸術・文化の祭典「東海村文化祭2023」を開催します。期日等▼左表参照

期日	内容	場所
10月29日(日)	囲碁大会	中央公民館
10月29日(日)	将棋大会	東海文化センター
11月3日(金・祝)・4日(土)	マルシェ	ふれあいの森公園
11月3日(金・祝)・4日(土)	茶会	総合体育館
11月3日(金・祝)～5日(日)	ステージ発表	東海文化センター
11月3日(金・祝)～5日(日)	作品展示・アマチュア無線	総合体育館
11月4日(土)	外国人による日本語スピーチ	東海文化センター
11月4日(土)	おはなし会	村立図書館
11月5日(日)	弓道演武	総合体育館
11月5日(日)	民話紙芝居の上演	村立図書館

その他▼詳細は、東海村文化祭パンフレット(10月20日(金)以降に村内各公共施設に設置および新聞折り込みを予定)をご覧ください。

問 東海村文化祭実行委員会事務局(東海文化センター内 ☎282局8511)

## 東海村文化協会のやさしい講座「書道を楽しむ」

忙しい日々の中、文字と向き合う書道は心に落ち着きを与えてくれます。一緒に始めてみませんか。



期日▼11月17日、12月1日・8日・15日(全て金曜日、全4回)

時間▼午前10時～11時30分

場所▼東海文化センター

対象▼村内在住・在勤で20歳以上の方  
定員▼先着10人

参加費▼1000円/人(墨・紙・額代)

申・問 東海文化センター備え付けの申込書に必要事項を記入の上、参加費を添えて、10月15日(日)から31日(火)まで(月曜日を除く)の午前9時～午後5時に、東海村文化協会事務局(東海文化センター内 ☎282局8511)へ申し込みください。

## 東海村文化協会のやさしい講座「裏千家茶の湯を楽しむ」

姿勢を正し、集中力を養うほか、リラックステイム効果が得られる茶道は、男女問わずに楽しむことができます。この機会に、抹茶のおいしいたて方を基礎から学んでみませんか。



期日▼11月11日、12月2日、令和6年1月6日、2月10日、3月2日(全て土曜日、全5回)



時間▼午後2時30分～4時30分  
場所▼東海文化センター

対象▼村内在住・在勤で20歳以上の方  
定員▼先着10人

参加費▼5000円/人(抹茶菓子代)  
※初回のみ別途、ふくさ・扇子代(約3000円/人、お持ちでない方のみ)がかかります。

申・問東海文化センター備え付けの申込書に必要事項を記入の上、参加費を添えて、10月15日(日)から31日(火)まで(月曜日を除く)の午前9時～午後5時に、東海村文化協会事務局(東海文化センター内 ☎282局 8511)へ申し込みください。

## その他

### 村長と直接意見交換ができます 第109回「ふれあいトーク」

村民参加のまちづくりを推進するため、村長と1対1で会話ができます。

期日▼10月21日(土)

時間▼午後2時～5時

場所▼イオン東海店(1階・フードコート付近)

内容▼日常生活や村政に関することなど  
その他▼事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▽当日のやりとり概要を、村公式ホームページで公表(匿名)します。

問 政策推進課秘書広聴担当(内線1302)

### 入札参加資格審査(建設工事、建設設計・測量コンサルタント等)追加申請

令和5・6年度東海村発注の建設工事と建設設計・測量コンサルタント等に係る入札参加資格審査の追加申請を、県と県内一部の市町村との共同で受け付けます。

受付期間▼11月6日(月)から10日(金)午後5時(必着)まで

その他▼入札参加資格の有効期間は、令和6年1月1日から令和7年3月31日までの1年3か月間となります。

申 茨城県監理課建設業担当

当ホームページをご覧ください。※村では受け付けません。



▲HPはこちら

問 茨城県監理課(☎301局4334)、東海村財政経営課契約・検査担当(内線1388)

### 入札参加資格審査(物品調達・役務の提供等)の追加申請

令和5・6年度東海村発注の物品調達・役務の提供等に係る入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。

受付期間▼11月6日(月)から10日(金)午後5時(必着)まで

その他▼入札参加資格の有効期間は、令和6年1月1日から令和7年3月31日までの1年3か月間となります。

申・問 財政経営課(役場行政棟3階)備え付けまたは村公式ホームページか

らダウンロードした「物品調達等入札参加資格審査申請書」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、郵送(宅配便可)で財政経営課契約・検査担当(〒319-1192 東海3・7・1内線1388)へ申し込みください。※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。



▲HPはこちら

### シルバー人材センター「刈り払い機作業スタッフ講習」

期日等▼①10月31日(火)：座学

②11月1日(水)：実技

時間▼①午前9時～午後4時30分

②午前10時～午後3時

場所▼①日立市諏訪交流センター(日立市諏訪町4-11-1) ②助川山市民の森(日立市成沢町)

対象▼村内在住の満60歳以上で、健康で働く意欲のある方

受講料▼無料

その他▼▽印鑑、筆記用具、昼食、飲み物、防振ゴム手袋、ヘルメット、ゴーグル等をお持ちの上、ご参加ください。※詳細は受講者へ別途お知らせします。▽受講後は、労働安全衛生特別教育終了証が交付されます。

問 10月24日(火)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、東海村シルバー人材センター(☎282局3446)へ申し込みください。



### 【東海村の新型コロナワクチン接種状況(9月19日時点)】

対象▼初回(1・2回目)接種を終了し▽65歳以上▽5歳以上64歳以下で、基礎疾患を有する▽医療機関や高齢者施設・障害者施設等に従事する—のいずれかに該当する方

接種期間等	接種率
令和5年春開始接種 (5月8日～9月19日)	18.1%

※▽公開時点で把握している数値です。▽9月20日から開始した「令和5年秋開始接種」の接種状況については「広報とうかい」(10月25日号)から掲載予定です。

### となりのまちから

#### 里美かかし祭

手作りの個性豊かな「創作かかし」が会場を埋め尽くします。ぜひご来場ください。

期間▼10月28日(土)～11月25日(土)

場所▼里美ふれあい館イベント広場(常陸太田市大中町3417-1) 問 一般社団法人常陸太田市観光物産協会(☎0294-72-8194)



東海村公式LINEアカウント  
防災・災害、イベント情報など村からのお知らせを配信中♪

# ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“保育士”—

石神小学校6年 よこすか みゆ 横須賀 美結

私には夢があります。それは、保育士になることです。保育士になりたいと思ったのは、年下の子のお世話をしたり、一緒に遊んだりするのが好きだからです。また、保育士として働く母が子どもの成長を楽しそうに話す姿を見て、すてきな職業だと感じたからです。

学校で低学年の子が話しかけてくれたり、手を振ってくれたりすると、とてもかわいらしいので一緒に遊び、手助けをしたいと思います。

また、私は音楽やダンスが好きで、ピアノと競技エアロビクスを習っています。いつか、子どもたちと一緒に私の弾くピアノで歌を歌い、ダンスを踊ることができたらいいと思っています。

人と関わる仕事は大変なこともあると思いますが、夢に向かって今の自分にできることを頑張っていきたいです。

# ちびっこ美術館 「大好きな恐竜たち！」



たくさんの恐竜の絵を描いてくれたのは、煌太さん(5歳)。恐竜が大好きで、その中でも特にティラノサウルスが大好きだそうです。「大きくなったら恐竜の化石を発掘する恐竜学者になりたい!」と、笑顔で話してくれました。



みぎわ幼稚園  
増野 煌太さん

## 集まれ! TOKAI Kid's

2023. 10



◀二次元コードから簡単に  
応募ができます!  
ぜひご応募ください♪



「広報とうかい」では、村内在住の就学前(申し込み時点)のお子さんの写真を募集しています!  
▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。  
《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp  
【問い合わせ】政策推進課広報・国際化担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)